



挨拶する秦会場長（中央）

## バイオーク 株式化12周年大記念A A 出品329台、成約率61%

バイオーク（塩原淳平社長、大阪市住之江区）は5

日、「株式化12周年大記念A A」を開いた。出品台数は3219台で、成約率は61・4%だった。会場正面では、米テスラの電気自動車（EV）を展示したほか、大抽選会や「食のイベント」などでA A開催を盛り上げた。今回の全出品車両のうち、新規車両比率は69・6%と品ぞろえを充実した。

競り開始前には秦健二会場

長が「株式化以来、皆様にとってどれだけ役に立つかを考えて走ってきた。長いようで短い12年だった。時代の移り変わりは劇的に速くなっていくが、今後もお客様第一主義のもと、近畿唯一の独立系A

Aとして存続する」とした上で「来年は創業40年を迎える。この1年間、精進して、皆様にとってなくてはならない会社になるよう努力する」と挨拶した。

テスラのEVは「モデルS」と「モデルX」の2台を展示。このほか、最大5回の抽選会や牛串と和菓子の提供、用品類の特売会、食パンプレゼント、マッサージサービス、占いなどの企画で盛り上げた。